３歳児クラス　９月 第２回 「ぴょんぴょんぱんのかばんです」

保…保育士　講…講師　★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入

・保：「ぴょんぴょんぱん」のリズムで楽しそうに絵本の表紙を見せながら登場。「私の作ったかばん素敵でしょ」と講師と会話。
・講：「お散歩行ってくる」と言うウサギさんを見送り、絵本への期待感を高めてからお話をスタートする。

教材

★絵本
★iPad（シアターセット）

読み方

①お話に何度も登場する「ぴょんぴょんぱん」のリズムを楽しく軽快に表現し進行する。
②「のっしのっし」の音のトーンを工夫し、画面いっぱいに描かれているゾウの大きさを体感できるように読み進める。
③ゾウのために作った大きなかばんをどのように使ったのか想像しながら少し余韻を残して終了。「みんななら何を入れる？」と問いかけてみるのも良い。

保育士の役割

・絵本持って登場
・子どもと一緒になってストーリーや会話を楽しむ

がくしゅうタイム

活動①　ねらい　制作

作り方を理解してかばんを完成させることができる

設問

指示を聞いて「ぴょんぴょんぱんのかばん」を作りましょう

<しっぽシール>

かばん用紙

つなぎ

・講：「ウサギさんの作ったかばん素敵だったね。先生も欲しいな」
・保：かばん（完成品）を提げて「ぴょんぴょんぱん♪…」と嬉しそうに登場。

活動内容

・講：「何だか嬉しそうにどうしたの？」
・保：「じゃーん！先生も作っちゃいました！」と完成したかばんを嬉しそうに提示。ふたの部分を開け閉めして中を見せ「ここに何入れようかなー」とか「リボンを付けて肩に掛けられるようにしたんだー」などと期待を持たせ、次のかばん作りに繋がる様に紹介していく。
・講：「いいな～！私も欲しいな～みんなも欲しいね！」と子ども達の意欲を引き出す。
・保：「<かばんの元>があるから自分で作ってみたら？」と材料のセットを提示。
・講：「みんなも一緒に作ってみる？作りたい人！」と手を挙げ意欲を引き出す。
・講保：材料配布。
・講：以下作り方を順番に見せ、作業を区切りながら子ども達と一緒に作っていく

【作り方】
①点線のところを谷折りしてから両端の両面テープをはがし、かばん用紙を貼り合わせる。※点線には折り易いように、あらかじめ折れ目が入っています。
②リボンをセロハンテープでとめる。
※片結びにした部分が引っ掛かるように留めると取れにくい。（見本参照）
※①ができた子から講師（保育士）の前に並ばせ、肩から掛けられる長さに講師（保育士）が調節・補助しながら止めるのも良い。
③しっぽのシールを貼り（好きなところで良い）、クレヨンで好きな模様を描きながら時間を調整し（時間があれば）、かばんを完成させる。
完成したかばんを全員で見せ合い称賛。そのまま、<活動②>へと繋げる。

教材

かばん用紙（両面テープ付き）　１人１枚
リボン　１人１本
※リボンの両端は片結びにしておく
しっぽシール１人１枚
見本用かばん（完成品）

★クレヨン
セロテープ

保育士の役割

・かばんを持って登場
・かばんを紹介
・かばんのもと提示
・材料配布
・制作フォロー
・称賛

活動②　ねらい　生活

かばんの完成を喜び、イメージを広げながらお散歩ごっこを楽しむことができる

実物参照

設問

みんなでかばんを肩から下げて、元気にお部屋の中をお散歩しましょう

つなぎ

・講：自らかばんを肩から下げて「みんなでお散歩に行こう！」と誘う。

活動内容

・子：講師と一緒に実際に散歩をしたり「ぴょんぴょんぱん！」のリズム（できればエレピ演奏で盛り上げる）に合わせてウサギのようにジャンプして「ぱん！」のところで手をたたくなどして、リズムに合わせて楽しく身体を動かす。

教材

活動①で完成した かばん
花カードピンクと水色 各２枚ずつ

		保育士の役割
	※状況によって歩くなど身体を動かす活動が難しい場合は、椅子に座った状態で「ぴょんぴょん」と両手でウサギの耳の真似をしたり、「ぱん！」で隣の友達と手と手を合わせるなど工夫して楽しむ。また皆で事務所など先生がいる部屋まで行き、褒めてもらうだけでも達成感は高まる。 ・講：散歩の途中、あらかじめ花カードを色別にトレーなどに広げて準備しておき「こんな所にピンクのお花が咲いてるよ、１人２個ずつ取ってみよう」と子ども達と一緒に「２個」数えて取りかばんに入れる。「今度は水色のお花が…これも２個取ってみようか」と再び２個取ってかばんに入れ、お散歩終了（実際に席を離れた時は席に戻る）。 数にﾁｬﾚﾝｼﾞ ・講：かばんからお花を出して「ピンクのお花いくつ取った？（２個）、水色のお花いくつ取った？（２個）…２個と２個合わせていくつ？」と質問。「あわせて４個」を子どもたちと確認する。 ・講：楽しかった散歩を振り返り、かばんの完成をみんなで喜び称賛。かばんはお家にお土産。家では何を入れるのか期待を持って活動を終了する。	・エレピ演奏 ・花カード提示 ・散歩で動く場合は環境を整え安全に配慮 ・子ども達と一緒に数にチャレンジの確認 ・称賛

数チャレ	ねらい	数の操作	「合わせた数」を理解して答えることができる	教材
設問	「２個」と「２個」合わせていくつある？			
活動内容	※<活動②>の中で実施します。			保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	場面ごとにかばんの数を数えたり、どうしたら良いか考えたりさせながら読み進めたか
活動①　制作	作り方の手順をきちんと指示できたか
活動②　生活	楽しく参加させることが出来たか
数チャレ	「合わせていくつ」の意味を理解出来るように指導したか（活動②に含む）

楽習タイム♪

＊＊＊ テーマ ・ 制作 ＊＊＊

カバン作り

●包装紙・空き箱・紙袋等々、身近にあるいろいろな材料を使って自由に自分だけのかばん作りを楽しみましょう。

※かばんを作った後を想像しながら作ると、その後の遊びも広がり、楽しさが倍増することでしょう。

「何を入れようかな」と考えながら自由な発想で楽しく作ってみましょう。

今月のえかきリズム

＊＊＊ ライオン ＊＊＊

えかきリズムの動画はこちら ➡

楽習タイムの動画はこちら ➡